

## 正しい交通ルールで安全運転・歩行

### 全校児童交通安全教室

森吉地区の各小学校で、春の全国交通安全運動に伴い、全校児童参加の交通安全教室が行われました。

この教室は、正しい交通ルールを学ぶために毎年行われており、今回も安全な自転車の乗り方や、正しい横断歩道の渡り方などを勉強しました。その中で、警察の方から、横断歩道を渡る時は、手を上げて小さい体を大きく見せる。信号機の赤・黄色は渡らない、青は左右を確認してから渡りましょうというお話のほか、体に合った自転車に乗るよう指導がありました。



交通ルールについて学習した児童たち（前田小）



マスコットを手渡す交通安全母の会の皆さん

## 交通安全の願いを込めて

### 春の全国交通安全運動

春の全国交通安全運動期間中の12日、阿仁下新町地内の国道105号線で、阿仁かざはり苑の利用者が、白樺の木で作った「安ノ滝」や「熊」の絵が入った手作りキーホルダーを飲料水と一緒にドライバーに手渡し安全運転を呼びかけました。

同苑は北秋田警察署の協力を得ながら交通指導隊、交通安全母の会の皆さんと一緒に地域との交流を深めようと毎年行っています。

13日には、交通安全母の会の皆さんが、阿仁合、大阿仁小の1年生に手作りの安全帽子マスコットを手渡し、「車に気をつけましょうね」と語りかけると元気な声で「ハイ」と答えていました。

## 19年国体に向け講習

### アーチエリー指導者講習会

平成19年秋田わか杉国体のアーチエリー競技会場となる阿仁地区で4月10日、競技の指導者養成講習会が阿仁市民体育館において開かれ、体育協会員ら20人が競技や運営などの指導を受けました。

この講習会は、19年国体で指導的役割を担う人たちに競技を理解してもらおうと市教育委員会国体準備室が企画したもの。県アーチエリー協会の佐藤徹副理事長の指導のもと、競技方法や競技場のレイアウトと設備、競技の進め方、また、横手城南高校のアーチエリー部員が模範を示す中、記録のとり方など大会運営の一連の流れを理解しようと参加者は真剣な表情で講習を受けていました。



講師の指導に真剣に聞き入る協会員ら